



TAIRIKプロデュース

古澤巖の品川カルテット

Violin

IWAO
FURUSAWA

古澤巖



Viola

TAIRIK

TAIRIK



Violin

YUICHIRO
FUKUDA

福田悠一郎



Cello

KEITA
TAKAGI

高木慶太



マリーノ曲集 バーンスタイン/マリーノ 編曲:tonight

モーツァルト:ディヴェルティメント

メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 Op.13

2022年6月23日(木) [指定席]各部 一般5,500円 ハーフ60 3,300円

昼の部 15:00開演(14:30開場) 夜の部 18:45開演(18:15開場)

3月13日(日)
10時より販売開始

- 宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718 [店頭販売は発売翌日から開始]
「ハーフ60(後半のみの当日券。)」は、宗次ホールチケットセンターのみで取扱い
- チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 ●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。
※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
営業時間:10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)

TSUKEMENのバイオリニストTAIRIK(カルテットのヴィオラ担当)が召集したメンバーと古澤巖(ヴァイオリン)のその名も「品川カルテット」。

タンゴとクラシックの融合をテーマに、イタリアの作曲家ロベルト・ディ・マリーノが毎年新曲を送ってくれている。

ホールでの通常リハーサル時は、空の客席で響いている。しかし本番は全く響きが変わってしまう。そこで互いの音を、より良く聴く為の「段階」として現在、ステージ上の演奏位置を探りながら後方の壁に近づき、反射音を利用して演奏している。最近ようやく楽器の鳴らし方がわかってきた。ストラディバリウス「サン・ロレンツォ1718」も連日響いてくれるようになり。今回は「メンデルスゾーン」の世界に皆様と船出を。もちろんマリーノの新旧曲も待っている。

古澤 巖



TAIRIKプロデュース古澤巖の品川カルテット

古澤 巖 Iwao Furusawa, Violin

競技ダンスとのBSテレ東(土)深夜「Dの旋律」毎週出演中。宗次コレクションのストラディバリウス「サン・ロレンツォ1718」担当。2022年3月、東京の桐朋学園に新たに完成した宗次ホール・オープニングシリーズに「品川カルテット」出演。

品川カルテット及びベルリンフィル・ブルームピアノクインテットとの最新アルバムは「海〜バイオリンコンチェルトno.6」(HATS)。

この秋から「新しい」バンドツアーが始まる。

TAIRIK Violin/Viola/Composition

インスト・ユニット「TSUKEMEN」のリーダー。ライブではヴァイオリンとヴィオラを持ち替えて両方奏でる。

デビューから現在までに40万人以上の観客を動員。リリースしたCDはクラシック・チャート1位を次々と獲得。2015年ウィーン楽友協会「黄金の間大ホール」で行われたコンサートは、驚異のキャンセル待ち200席を記録。近年では古澤巖氏と「品川カルテット」、東京交響楽団コンサートマスターの水谷晃氏と「MIZUTANI×TAIRIK」を結成。コンサートや作曲活動の他「徹子の部屋」「題名のない音楽会」等数多くのTV番組にも出演。

2021年より、NHK ぎょうの料理「栗原はるみのキッチン日和」にてアシスタントとしてレギュラー出演中。 <https://www.tsukemen3.jp>

福田悠一郎 Yuichiro Fukuda, Violin

福岡県生まれ。桐朋学園音楽部門に特待生として在学し、首席で卒業。卒業時に皇居・桃華楽堂に於ける御前演奏会に出演。第4回洗足学園ジュニア音楽コンクール小学校の部第1位。第13回日本クラシック音楽コンクール中学校の部全国大会第1位。第59回全日本学生音楽コンクール中学校の部東京大会、全国大会第1位。併せて東儀賞、兎東賞、都築学園音楽賞、毎日中学新聞賞を受賞。第21回ABC新人コンサート・オーディション第1位。第9回いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽賞を受賞。

これまでに東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニーなどと共演。軽井沢国際音楽祭、東京・春・音楽祭、宮崎国際音楽祭、北九州国際音楽祭などに出演し、別府アルゲリッチ音楽祭ではコンサートマスターを務めた。

これまでに原田幸一郎、ジュラル・プーレ、小林すぎ野の各氏に師事し、現在、ドイツ・ハノーファー音楽演劇大学に在学し、クリストフ・ヴェグジン氏の元で研鑽を積む。

高木慶太 Keita Takagi, Cello

北海道生まれ。6才よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科(共学)及び桐朋学園大学卒業。同大学院大学を経て'07年春ロームミュージックファンデーションの奨学金を得てベルリン芸術大学に留学。

第74回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位入賞。'01年いしかわミュージックアカデミーにてIMA賞受賞。第1回旭川・ウィーン国際弦楽セミナーにて優秀賞を受賞。ドイツ、ベルリンで開催されたドミニコ・ガブリエリチェロコンクールにて3位入賞。

これまでにアスペン音楽祭、ザルツブルク音楽祭に参加。第106回日演連新人演奏会において札幌交響楽団と、大学院大学在学中に桐朋オーケストラ・アカデミーと共演。室内楽においては、(財)地域創造アウトリーチ活動の他、同年代で結成したチェログループ、クアルテット・エクスプローチェ、クアルテット・ヒムヌス、東京チェロアンサンブル、そして古澤巖率いる品川カルテットのメンバーとして定期的にツアー、演奏会を行う。ドイツより帰国後、北海道、東京のコンサートホールでチェロリサイタルを開催。

チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、岩崎洗氏、マルクス・ニコシュ氏に師事。読売日本交響楽団チェロ奏者。2015年9月より約2年間、同楽団のチェロ首席代行奏者を務め、また国内の主要オーケストラの客演首席にも多数出演。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

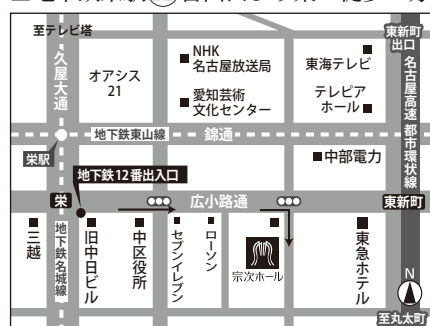
来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページ www.munetsughall.com をご覧ください。

■地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsughall.com
URL www.munetsughall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)